

第 42 回日本フィッション・トラック研究会実施報告

末岡 茂

第 42 回日本フィッション・トラック研究会は、2018 年 2 月 10 日（土）～12 日（月）の 3 日間にわたり、東京都立川市の国立極地研究所で開催されました。ここ数年、もはや恒例となっていますが、今回も ESR 応用計測研究会・ルミネッセンス年代測定研究会との合同研究会でした。参加者は 60 名に達し、ここ数年では最大の人数となりました。研究発表件数は 33 件（うちポスター 3 件、特別講演 2 件）で、例年に劣らぬ活発な発表と質疑が行われました。

今大会の特色のひとつは、岡山理科大の豊田 新先生の肝煎りで、「線量計測セッション」が開催されたことでした。近年は年代測定にスポットが当たりがちですが、元来 ESR 応用計測では年代測定と線量計測が 2 本柱であったことや、両者には共通する課題が少なくないことなどが、本セッションの開催に至った理由のようです。翻って見ると、FT 法も中堅以下の世代には当然のように年代測定法として認識されていますが、FT 年代測定法の黎明期である 1960 年代後半～1970 年代の文献を見ますと、国内でも線量計測を含めた様々な応用研究が模索されていたことがわかります（例えば、坂上正信（1973）「粒子トラックとその応用」、南江堂）。

また今大会では、今年度で退職を迎えられる岡山理科大の蜷川清隆先生と、北海道教育大の雁沢好博先生には、特別講演と称して、これまでの研究人生についてご講演をいただきました。各人 50 分という長めの持ち時間でしたが、ユーモアをたっぷり交えた語り口に引き込まれ、終わってみればあつという間の 50 分×2 でした。お二人とも紆余曲折な研究人生でしたが、様々な工夫や出会いを通じて新たな成果を創出していく様は、特に若い方々には勉強になったのではないかと思います。

研究会の準備と開催にあたっては、奈良女子大の高田将志先生、日本電子の島田愛子さん、極地研の三浦英樹さん、奥野淳一さん、外田智千さんには、大変お世話になりました。開催地である極地研は、研究所周辺は閑静な環境ながら、立川駅周辺の繁華街まではモノレールで数分という恵まれた立地でした。日中の研究会はもちろん、宿泊施設や夜の懇親会を含めて、満足度の高い研究会だったのではないかと思います。また、1 日目には、巡検として、南極・北極科学館の見学も開催され、同館所有の貴重な資料の数々を楽しむことができました。次年度の合同研究会は、広島での 12 月開催（ただし AGU 期間は避ける）を目標に、他の研究会の会長と調整中です。

出席者（所属）：

浅田瑞枝（自然科学研究機構）、天野英樹（岡山大）、五十嵐雄大（金沢大）、郁芳隨徹（龍谷大平安高）、伊豆本幸恵（量研機構）、伊藤一充（産総研）、伊藤久敏（電中研）、井上一

彦（鶴見大），Udaanjargal Uyangaa（金沢大），大橋聖和（山口大），岡 壽崇（東北大），小形 学（金沢大），小川原 亮（量研機構），奥野淳一（極地研），小畑直也（蒜山地質），上口 椋（金沢大），河原弘樹（金沢大），雁沢好博（北教大），菊池龍太（北教大），三寶 真琴（金沢大），宍倉 愛（京都大），下岡順直（立正大），島崎達也（熊本大），島田愛子（日本電子），白井（水上）香奈江（丹沢 T 探究会），新正裕尚（東経大），末岡 茂（原子力機構），高田将志（奈良女大），田上高広（京都大），田中桐葉（東北大），谷 篤史（神戸大），田村明弘（金沢大），檀原 徹（京都 FT），寺井 周（北海道電力），徳安佳代子（地域地盤），豊田 新（岡山理大），中井康博（香川大），中村敏和（分子科学研），西戸裕嗣（岡山理大），西野紗也子（金沢大），西村周作（原子力機構），仁田祐輔（岡山理大），蜷川清隆（岡山理大），長谷部徳子（金沢大），早坂 怜（金沢大），廣田誠子（広島大），福田将真（京都大），外田智千（極地研），三浦知督（金沢大），三浦英樹（極地研），水田幸男（日本電子），箕輪健太郎（北海道電力），三宅 実（香川大），宮脇昌弘（原子力規制庁），村橋美香（岡山理大），村松敏雄（新潟大），山口一郎（保健医療科学院），山崎誠子（産総研），山中千博（大阪大），吉井 裕（量研機構）

（計 60 名，敬称略，五十音順）



第 42 回フィッション・トラック研究会総会報告

2018 年 2 月 14 日

文責：末岡 茂

1. 普通会員 13 名の出席と委任状 14 名分が得られたことから、普通会員 1/5 以上の出席および委任状をもって、総会は成立した。
2. 今年度の活動状況について報告した。
3. 2016 年度の会計報告、会計監査報告を行い、承認された。
4. 来年度の執行部体制は現執行部から、庶務を安間 了氏から山田隆二氏に変更して臨むことが提案され、承認された。
5. 2018 年度の活動計画を提示し、承認された。
6. Thermo2018（ドイツ）に関する諸連絡が行われた。

以下の計 16 名の方々からは総会に関わる委任状をいただきました。ご協力いただき、ありがとうございました。猪又 竜，岩野英樹，木村純一，宍倉 愛，竹内圭史，檀原 徹，檀原有吾，中里裕臣，西村 進，林 広樹，星 博幸，松浦秀治，三浦知督，森本祐一郎，山田隆二，湯口貴史（五十音順，敬称略）

※ 宍倉 愛さんと檀原 徹さんは、総会に出席されましたので、上記 1.では委任状提出者ではなく、総会出席者として集計しています。